

高円宮妃杯JFA 第30回全日本U-15女子サッカー選手権大会北信越大会

実施要項

1. 趣 旨

北信越地域における女子サッカーの技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学生年代の登録選手を対象とした単独チームの大会として実施する。

2. 名 称

高円宮妃杯 JFA 第30回全日本U-15 女子サッカー選手権大会北信越大会

3. 主 催

(一社) 北信越サッカー協会

4. 主 管

(一社) 北信越サッカー協会女子委員会

(一社) 富山県サッカー協会女子委員会

5. 期 日

2025年10月25日（土）、10月26日（日）、11月3日（月・祝）

6. 会 場

北陸建工グループアスリートフィールド

〒936-0078 富山県滑川市高月町129番 TEL: 076-476-0427

7. 参加資格

(1) 大会実施年度に本協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。

(2) 本大会に出場するチームの役員のうち、少なくとも1名は（公財）日本サッカー協会公認「C級ライセンス」以上の保有者であること。

(3) 2010年（平成22年）4月2日から2013年（平成25年）4月1日までに生まれた女子選手であり、大会申込締切日（2025年10月10日）までに登録（追加登録も含む）されていること。

(4) クラブ申請制度の適用

（公財）日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手（複数人可）については、所属チームから移籍することなく、上記（1）のチームで参加することができる。但し、参加する選手については以下のすべてを満たしていること。

① 上記（3）を満たしていること。

② 下記種別区分のチームに所属すること。

(ア) 参加チームの種別区分が「WEリーグ・なでしこリーグ・一般・大学」の場合：
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「高校」・「クラブ（高校生）」・「中学」・「クラブ（中学生）」・「（男子）2種」・「（男子）3種」

(イ) 参加チームの種別区分が「高校・クラブ（高校）」の場合：

同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「中学」・「クラブ（中学生）」・「（男子）3種」

③ 本大会の予選を通して、他のチームで参加（参加申込）していないこと。

(5) 移籍選手：本大会の予選を通して、選手は他のチームで出場していないこと。

(6) 登録選手証：各チームの登録選手は、原則として（公財）日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。持参しない選手は、試合に出場できない。

※選手証とは、（公財）日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものと示す。

(7) 合同チーム：主体となるチームの選手数が 16 名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。

- ① 主体となるチームおよびその選手は、それぞれ上記(1)～(3)を満たしていること。
- ② 合同するチームの選手は、上記(3)を満たしていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加（参加申込）していないこと。
- ③ 極端な勝利目的のための合同チームではないこと。
- ④ 合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会女子委員長が別途了承すること。
- ⑤ 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う

8. 参加チーム及びその数

参加チームは、次の次号により選出された 8 チームとする。

北信越地域各県代表：5 チーム

北信越 U-15 リーグ 3 位から 5 位：3 チーム

9. 大会形式

ノックアウト方式（3 位決定戦は行わない）

10. 競技規則

（公財）日本サッカー協会制定の競技規則（2025/2026）による。

※ただし「キャプテンオンライン」については採用しない

11. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める

(1) 競技のフィールド：ピッチサイズは原則 105m × 68m であること。

(2) ボール：試合球はモルテン社製ボール『ヴァンタッジオ 4900 芝用 5 号（品番：F5N4900）』
または、それに準ずるものとする。

(3) 競技者の数および交代回数

① 競技者の数：11 名

交代要員の数：9 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3 名以内

② 交代を行うことができる数：5 名以内

a. 試合中の交代は、各チーム最大 3 回とする（1 回に複数人を交代することは可能）。

ハーフタイムの交代は回数に含まれない。

b. 延長戦が行われる場合（決勝のみ）、さらに 1 名かつ 1 回の交代を行うことができる（直前の 80 分間 と合わせて最大 6 名かつ 4 回の交代が可能となる）。

延長戦開始前および延長戦のハーフタイムの交代は、回数に含まれない。

③ 脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。

a. 脳振盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳振盪交代」という）は、通常交代に含まれない。

b. 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。

c. 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。

d. 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1 名 1 回の交代を追加で得ることができる（以下、本項に基づく交代を「追加交代」という）。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、追加交代および通常交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。なお、追加交代 は理由如何を問わず使用できる。

e. 1 試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ 1 名とする。

(4) 役員の数：ベンチ入りできる役員の数 6 名以内

(5) テクニカルエリア：設置する

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度 1 名が伝えることができる。

(6) 競技者の用具

① ユニフォーム

a. 本協会の「ユニフォーム規程」に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

b. 以下のいずれかに該当するチームは、各リーグのユニフォーム要項で認められたユニフォームであれば、本大会でも使用を認められる。ただし、一部でも仕様が異なる場合は認められない。

チーム	適用されるユニフォーム要項（リーグ）
Jクラブ傘下のチーム	交易社団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）

この際、シャツの色彩が、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラー シャツを複数色、チームで準備できる場合のみ使用を認められる。

c. フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）を用意のうえ、参加申込の際所定の様式にて提出し、各試合には正副両方を必ず携行すること。

d. 各試合で使用するユニフォームは、本協会にて事前に指定する。チーム都合による変更は認められない。両チームは試合当日、正副のユニフォーム現物を持参し、審判員立会いのもと確認を行う。その際、審判員が判定に影響があると判断した場合には、使用するユニフォームを変更することができる。

e. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。

f. ユニフォームの色、選手番号については、参加申込締切以降の変更は認めない。

g. ユニフォームへの広告表示については、本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

② キャプテンアームバンド

フィールド上に（キャプテンとして）識別できるアームバンドを着用したキャプテンがいなければならない。

(7) 試合形式

① 試合時間：80 分（前後半各 40 分）

② ハーフタイムのインターバル（前半終了～後半開始）：原則 10 分間

③ 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

1 回戦～準決勝：PK戦により勝者を決定する。

決勝：20分（前後半各10分）の延長戦を行い、なお決しない場合はPK戦により勝利チームを決定する。

延長戦に入る前のインターバル：5分間

PK戦に入る前のインターバル：1分間

④ アディショナルタイムの表示：行う

(8) その他

① 第4の審判員の任命：行う

② 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

③ メンバー提出用紙提出後からキックオフまでの間における選手変更は、ウォーミングアップ・練習中の負傷または急病等、やむを得ない事情があり、かつ主審の承諾を得た場合に限られる。

a. 先発選手の場合、控え選手を先発選手に変更し、新たな選手を控え選手として補充することができる。

当該先発予定選手を控え選手に変更することはできないが、ゴールキーパーについては例外として認める。

b. 控え選手の場合、新たな選手を補充することができる。ただし、補充する選手は出場チームが参加申込をした30名の中からとする。

12. 懲罰

(1) (公財)日本サッカー協会が定める懲罰規定に基づき（一社）北信越サッカー協会規律委員会により裁定し、懲罰を決定するものとする。

(2) 本大会の予選は懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。

(3) 本大会で累積された警告が2回となった選手等は、自動的に本大会次回戦の試合1試合の出場停止処分を受ける。なお、準々決勝終了時に警告累積が1回の場合、その警告は準決勝に持ち越さず消滅し、2回の場合、選手は準決勝に出場停止となる。

(4) 本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については（一社）北信越サッカー協会規律委員会において決定する。

(5) 本実施要項に記載のない懲罰に関する事項は、（一社）北信越サッカー協会規律委員会にて決定する。

1 3. 審判

(一社) 北信越サッカー協会審判委員会にて行う。

1 4. 大会参加申込

(1) 1チームあたり40名（選手30名、役員10名）を最大とする。参加申込した最大40名の役員・選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に選手最大20名・役員最大6名エントリーする。

(2) 参加チームは、本協会WEB登録システム「KICK OFF」にて必要事項を入力の上、参加申込手続きを行うこととする。また、同時に大会プログラム用Excelデータを下記(5)申込先に電子メールにて送信すること。

(3) 申込期限：2025年10月10日（金）15：00

(4) 参加申込締切以降、選手の変更は原則認めない。ただし役員の変更は可能とする。

(5) 申込先 井上奈美(富山県女子委員長)

090-2373-8605

nami17inoue@gmail.com

1 5. 参加料

(1) 大会参加料は、30,000円とする。

(2) 参加料は、申込締切日（2025年10月10日）までに下記の銀行口座に振り込む。

（振込手数料は参加チームの負担とする）

【振込先】 口座名：一般社団法人 北信越サッカー協会

銀行名：北陸銀行

支店名：滑川支店（なめりかわしてん）

預金種目：普通口座番号：6056779

※ 大会コード『H0804』及びチーム名の入力を忘れずに振込むこと。『H0804〇〇』

『』内の〇〇はチーム名（8文字以内、長ければ略記）、ATMで送金者名変更可能。

1 6. 選手証

（公財）日本サッカー協会に登録し本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場できる権利を有する。

各チームの登録選手は、原則として（公財）日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、（公財）日本サッカー協会 WEB 登録システム「KICK OFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものと示す。

1 7. 傷害保険

チームの責任において傷害保険に加入すること。大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催者側は原則として応急処置のみを行うものとする。

1 8. 表彰及び表彰式

(1) 優勝・準優勝チームには、賞状を授与する。

(2) 表彰式は、決勝戦終了後に試合会場にて行う。

(3) 優勝チームには、北信越第3代表としてJFA第30回全日本U-15女子サッカー選手権大会への出場権を与える。

1 9. その他

(1) 開会式は実施しない

(2) 大会要項に規定されていない事項については、（一社）北信越サッカー協会女子委員会において協議の上決定する。

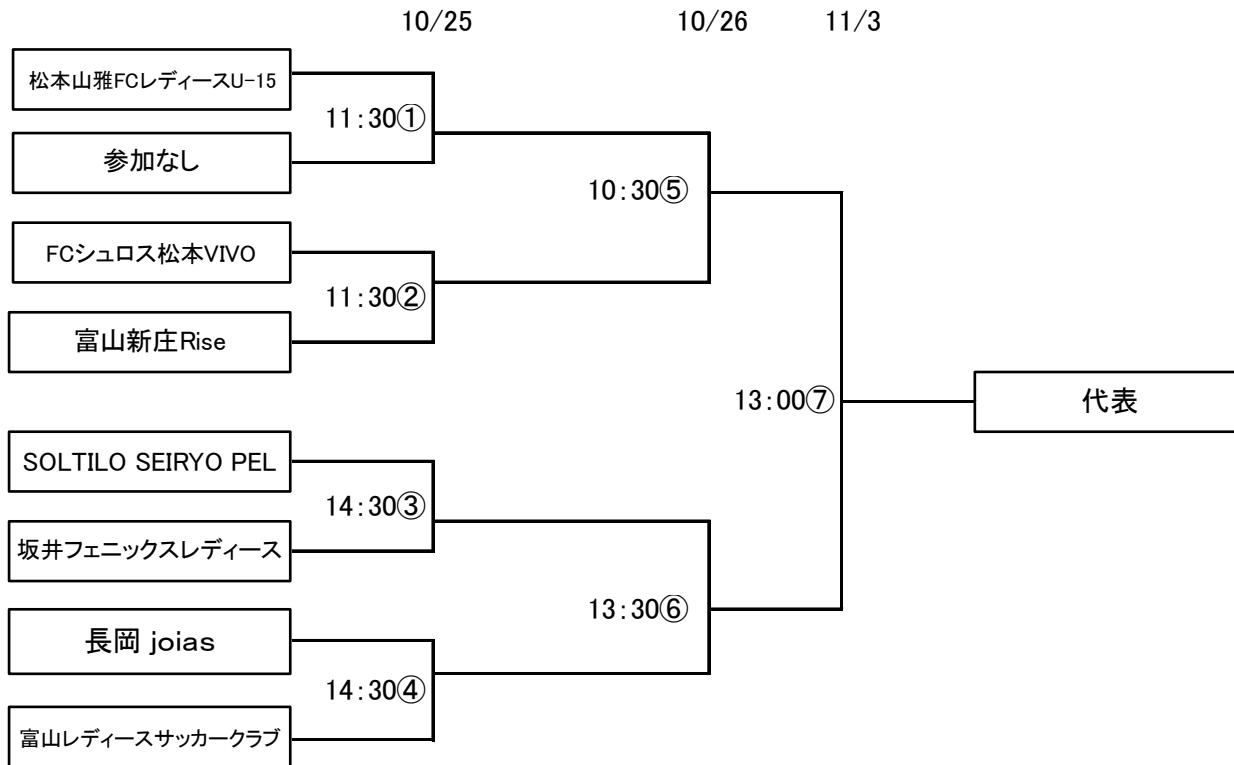
(3) 大会出場チームは、大会運営を円滑にする為、別紙「競技運営上の注意事項について」を遵守すること。

20. 組み合わせ

10/25 (土)	11:30	1回戦	①建工フィールド (海)	リーグ3位	VS	石川県代表
	11:30	1回戦	②建工フィールド (山)	長野県代表	VS	富山県代表
	14:30	1回戦	③建工フィールド (海)	リーグ5位	VS	福井県代表
	14:30	1回戦	④建工フィールド (山)	新潟県代表	VS	リーグ4位
10/26 (日)	10:30	準決勝	⑤建工フィールド (海)	①の勝者	VS	②の勝者
	13:30	準決勝	⑥建工フィールド (海)	③の勝者	VS	④の勝者
11/3 (月・祝)	13:00	決勝	⑦建工フィールド (海)	⑤の勝者	VS	⑥の勝者

高円宮妃杯 JFA第30回全日本U-15女子サッカー選手権大会北信越大会

10月25日(土)、26日(日)、11月3日(月・祝)
富山県:北陸建工グループアスリートフィールド



* 優勝チームは全国大会(北信越第3代表)への出場権を得る。
* 北信越U15Lの優勝・準優勝チームに北信越第1・第2代表の出場権利

高円宮妃杯 JFA 第30回全日本U-15女子サッカー選手権北信越大会

競技・運営上の注意事項

2025/9/17

(一社) 北信越サッカー協会女子委員会

1. 競技方法について

- (1) (公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則 2025/2026」による。
- (2) マルチボール方式ではありません。

2. マッチ・コーディネーション・ミーティング（以下 MCM）について

- (1) 試合開始 70 分前に、マッチコミッショナー・運営委員・審判団・両チーム監督出席の上、MCM を行います。それまでに①メンバー提出用紙②選手証③同意書（最初の試合時のみ）をご提出ください。
- (2) MCM において、ユニフォームの決定も行いますので、正・副 2 着のユニフォーム（GK も含む）を持参ください。
 - ・主審はユニフォームのうちシャツ・ショーツおよびソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

3. メンバー提出用紙について

- (1) 試合 70 分前までに本部へご提出ください。
- (2) メンバー表提出後から試合開始までの選手の変更は、ウォーミングアップ中の負傷または急病などやむを得ない事情があり、かつ主審及びマッチコミッショナーの承諾を得た場合にのみ認められます。
なお交代選手を先発選手への変更のみで、当該先発選手を交代選手に変更することはできません。（GK は例外）
またその場合、参加申し込み済みの 30 名の中から、交代選手へ補充することができます。

4. 選手交代について

- (1) 交代用紙は、事前配布データより必要枚数を印刷しご持参ください。
- (2) 交代回数について、大会要項をご確認いただき間違いないようにお願いします。

5. チームベンチについて

- (1) チームベンチは、本部からピッチに向かって左側が、対戦表の左（もしくは上）に記載されているチームのベンチとなります。
- (2) ベンチ内では、交代選手について両チームのユニフォームと容易に識別できる色のビブス着用をお願いします。

6. ベンチマナーについて

- (1) テクニカルエリアが設けられている場合、試合前に登録された役員の中から、その都度ただ一人の役員のみが戦術的指示を伝えることができます。テクニカルエリア内では責任ある態度で行動してください。
- (2) ベンチに着席しての大声でのコーチングは慎んでください。

(3) チーム役員によるあらゆる形式の電子通信機器の使用は、競技者の保護や安全に直接関係する場合、あるいは戦術的またはコーチングの目的であれば用いることが認められます。但し、小型で、持ち運びができ、手で携帯できる程度のものに限られます。

7. ウォーミングアップについて

(1) 試合前のピッチ内練習は、会場での指示に従ってください。

(2) ハーフタイム時は登録された選手及びコーチのみ、ピッチ内においてボールを使った練習を許可します。

※ただし(1)(2)とも、ピッチコンディション及び天候との条件により、各会場で変更する場合があります。

(3) 試合中のアップについては指定された場所にてボール使用不可で行ってください。

8. 選手の用具について

(1) アンダーショーツ及びタイツは、ショーツの主たる色、またはショーツの裾の部分と同じ色でなければなりません。同一チームの競技者が着用するものは同色とします。

(2) ネックレス・指輪・イヤリング・皮革やゴムでできたバンドなどの着用は認められません。それら装身具をテープで覆うことも不可となります。
ヘアバンドは、主審が髪を束ねるものと判断した場合認められます。

(3) アンダーシャツはユニフォームのシャツの袖の主たる色と同じ色でなければなりません。

(4) ソックスの上にテープ等をまく場合、そのテープ等の色はソックスと同じ色に限ります。バンテージあるいはアンクルソーター等を着用する場合、ソックスの色と同じものでなければなりません。

9. その他

(1) 熱中症対策について
原則としてJFA熱中症ガイドラインに則りますが、規定以下の場合でも積極的にとる方向で行います。

(2) 貴重品の管理・ごみの持ち帰り、各チームの責任で徹底お願いいたします。